

ジョフジャエフ・ジャムフル

ウズベキスタン出身

筑波大学 理工情報生命学術院 修士課程

進捗と大学生活について

私はアクアポニックスという農業技術のウズベキスタンへの導入可能性について修士過程で研究を行いたいです。大学院に入るまでウズベキスタンの農業について勉強したことがなかったので、現在はウズベキスタンの農業に関する文献レビューを行なっています。筑波大学にはウズベキスタンを研究している教員はいないので、東京農工大学の川端先生に連絡してみました。川端先生は長年ウズベキスタンを中心に中央アジアについて数多くの研究をなさされてきた方であるため、私が大学院で行いたい研究について所感・アドバイスを伺いたかったのです。

もちろん、それだけではなく昔から一度お目にかかり知り合っておいた方が将来的にお互いに有利になるだろうと思っていました。漸く 6 月中旬に Zoom で打ち合わせをし、お互いのことや研究等の色々なお話をすることができました。今後はウズベキスタンとウズベキスタンの農業現状を把握し、研究テーマを絞っていきたいと考えています。

大学 1 年生のときは学業に専念し就職活動は 2 年生になってから準備し始める予定でしたが、友達に誘われて 6 月 25 日(土)に Tokyo Summer career forum に行ってきました。このキャリア・フォーラムでは 137 個の会社がしており、その大半は IT 系でした。IT 業界はこれからさらに発展していこうと思いました。就活は 2 年生になってから始める予定だったのに突然就活系のイベントに参加することになり、参加する会社について調べることがあまりできませんでした。当日東京についてから興味ある会社をピックアップし、会社説明会を聞きに行きました。

ベンチャー、商社、食品、コンサルティング、教育、社会福祉系などの様々な企業の説明会を聞きに行きました。それぞれの説明会では「ここで働くとしたら将来自分がやりたいこととどのようにむすびつけられるのだろう」と思いながら聞いていました。自分のことをよく知っておかないと就職活動をするときにいきたい業界や業種に悩むことで時間を失ってしまうことがあるであろう。そのために、今のうちから自己分析を行い、自分が興味あること・できることとその能力を生かせるような役職をはやく決めておきたいと思っています。

以上